

今年の夏休みは
漢字作品作りに
チャレンジ！

第13回白川静漢字教育賞 小・中学生の部

小学校全学年 対象
中学校全学年



自由部門

漢字や白川静博士をテーマ
に制作した自由な作品をご
応募ください。

作文部門

漢字をテーマにした作文
(400字以内、題名・氏名は欄
外記入)をご応募ください。

川柳部門

漢字の成り立ちについて、
5・7・5の川柳で表現した
作品をご応募ください。

作品例は裏を見てね！

白川静漢字教育賞の詳細については
右の2次元コードからご覧ください→



漢字の成り立ちは
こちらから調べる
ことができます→



【応募方法】

- 川柳部門…応募用紙①を提出
- 作文部門…応募用紙②と作文を提出
- 自由部門…応募用紙②と作品を提出

【応募締切】

令和8年9月25日(金)
当日消印有効



【応募・問い合わせ先】

福井県教育庁生涯学習・文化財課
白川静漢字教育賞係
住所: 〒910-8580 福井県福井市大手3丁目 17-1
TEL: 0776-20-0559
Email: syoubun@pref.fukui.lg.jp

主催: 福井県・福井県教育委員会

【小・中学生の部】川柳部門

「結」 大切ないのりの気持ち 閉じこめる

福井県 福井市東郷小学校四年 山田 彩世さん

へ「結」成り立ち

音を表すのは吉(きつ)。吉は口(口は口)で、神への祈り文である祝詞を入れる器の形)の上に小さな鉞の頭部(士の形)を置いて祈りの効果を閉じ込め、守ることをいう。鉞は邪悪なものを追い払う力を持つと考えられていた。結ぶということもそこにある力を閉じ込める意味があった。結は「むすぶ」の意味から「つなぐ、約束する、固める」などの意味に使う。

【成り立ち】出典:『白川静博士の漢字の世界へ 第二版』(福井県教育委員会編、平凡社刊)

【小・中学生の部】作文部門

「虹」 天と地をつなぐ

福井県 福井市清水中学校一年 谷本 佳子さん
今年の夏の始まりは、雨の日が多かった。部活動がトレーニングに変わり、憂鬱になった。帰り道、雨の上がった空を何気なく見上げると、田んぼのおこうにある、小学校の体育館の屋根にかかった虹が見えた。「そういえば、なぜ虹という漢字にはおしへんが使われているのだろう。」トレーニングの憂鬱がささやかな疑問に変わった。

古代中国では、虹は竜になる予定の大蛇が天空を突き抜けることで出来ると信じられていた。竜は虹に似た姿とされ、蛇や水辺の生き物を表す「虫」という部首が使われたとされている。また、右側にある「工」の字は、その形から見て取れるように「天と地をつなぐ」という意味がある。

虹は光の物理現象であるのに対し、漢字の「虹」は古代中国の自然観が反映されて生まれたものだと言った。実際に虹が天と地をつないでいる風景を見て、驚いたと同時に私の心も七色に晴れた。

漢字成り立ち川柳
漢字をテーマにした作文

募集

第12回「小・中学生の部」優秀賞受賞作品の一部を紹介

【小・中学生の部】自由部門



越前和紙書作品「馬」“風を切る馬”
茨城県立勝田中等教育学校3年 小木 陽太さん



「歌」 “歌よ、届け!”
福井県立高志中学校2年 鈴木 望友さん



絵文字デザイン「心」
福井県 福井市藤島中学校1年 西井 みこさん



「白川文字新聞」
福井県立高志中学校1年 田中 悠翔さん

漢字がテーマの
自由な作品

募集

過去の受賞作品を
ホームページでも
紹介しています



白川静漢字教育賞【小・中学生の部】<応募用紙② 作文部門・自由部門> (コピーして使用可)

学校所在地		都道府県	市町村 (あてはまるものに○)	
学校名	学年 年	ふりがな 氏名	選んだ漢字(楷書) ※特にある場合に記入	
連絡先(電話番号)		保護者名 担当教員名		
<工夫したことや作品に対する思いを記入>				

----- 切り取り -----

※応募用紙を切り取り、原稿用紙や作品の右下に下図のようにのり付けで貼付してください。



さあ、チャレンジ!!

【小・中学生の部】優秀賞の賞品は
図書カード(3000円)です!

